

Suica

● ICカードの名称

「スイスイ」行ける「IC」カードの意味。
Super Urban Intelligent CArdの略。

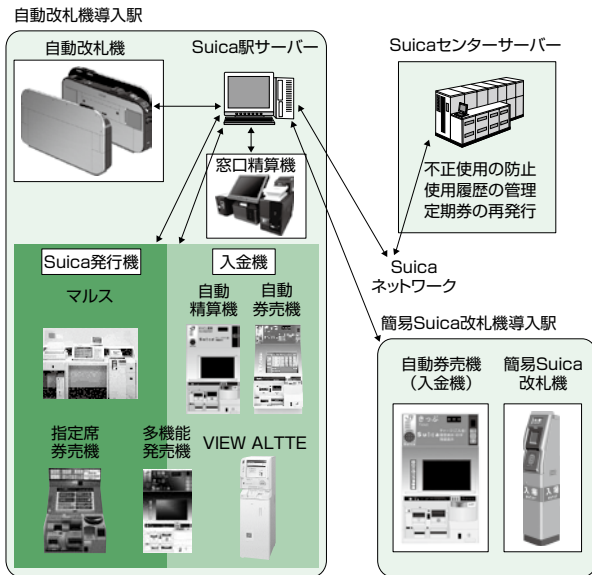
● コンセプト

サービスアップ	利便性の向上と新たなサービスの提供
システムチェンジ	駅でのキャッシュレス化、チケットレス化
コストダウン	可動部の減少等によるメンテナンス・イニシャルコストの削減
セキュリティアップ	偽造・変造カードの使用防止
ビジネスチャンス	Suicaの新たな可能性を追求し、新ビジネスを展開

● 特長

改札時	パスケースに入れたまま、改札機に軽く触れるだけで通過可能です(タッチ&ゴー)
自動精算	定期区間外でも改札機にタッチするだけで自動精算が可能のため、きっぷの購入やのりこし精算が不要になります
繰り返し利用	入金(チャージ)機能と定期券のリライト(券面書替)機能で、1枚のカードを繰り返し利用できます
Suicaネットワーク	ICカードの情報をカードごとに管理することにより、利用履歴の管理・Suica定期券の紛失時の再発行等を行います
電子マネー	入金(チャージ)したお金も、お店でのお買い物にもご利用いただけます

● Suica出改札システム取扱機器



○ 自動精算

Suica 定期券の自動精算イメージ

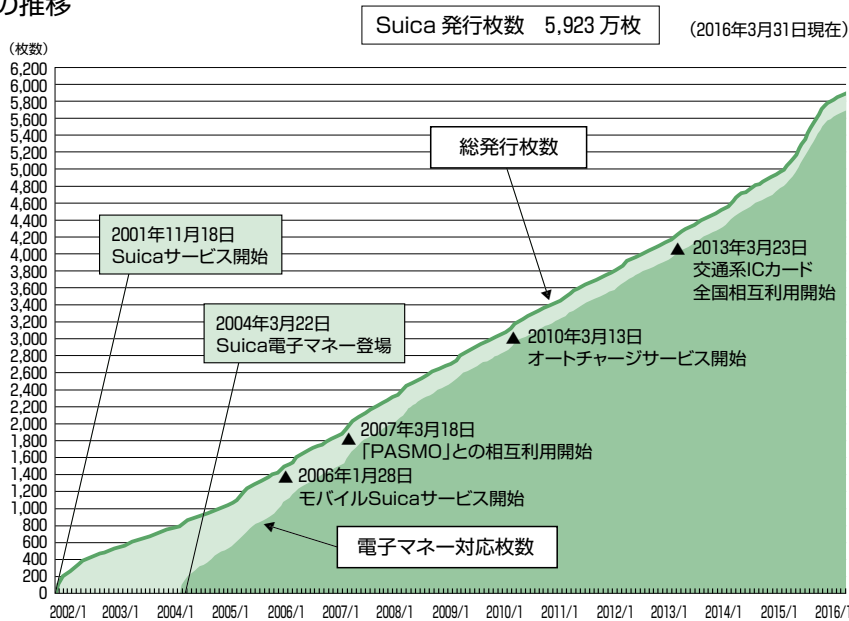


● Suicaのあゆみ

2001. 11. 18	Suicaの本サービス開始(424駅)
2002. 4. 21	東京モノレール(株)との相互利用開始
12. 1	東京臨海高速鉄道(りんかい線)との相互利用開始
2003. 7. 1	「ビュー・スイカ」カードサービス開始
10. 12	Suica定期券による新幹線利用サービス開始
10. 26	仙台エリアでのSuicaサービス開始
2004. 3. 22	Suica電子マネーサービス開始
8. 1	JR西日本「ICOCA」との相互利用開始
10. 16	「グリーン車Suicaシステム」導入
2006. 1. 21	新潟エリアでのSuicaサービス開始
1. 28	モバイルSuicaサービス開始
2007. 3. 18	「PASMO」との相互利用開始
6. 1	「Suicaポイント」サービス開始
2008. 3. 15	「モバイルSuica特急券」サービス開始
	首都圏・新潟エリアでのSuicaエリア拡大
3. 18	JR西日本「ICOCA」との電子マネー相互利用開始
3. 29	「ICOCA」とJR東海「TOICA」との3者相互利用開始
	モバイルSuicaとEX-ICサービスの連携開始

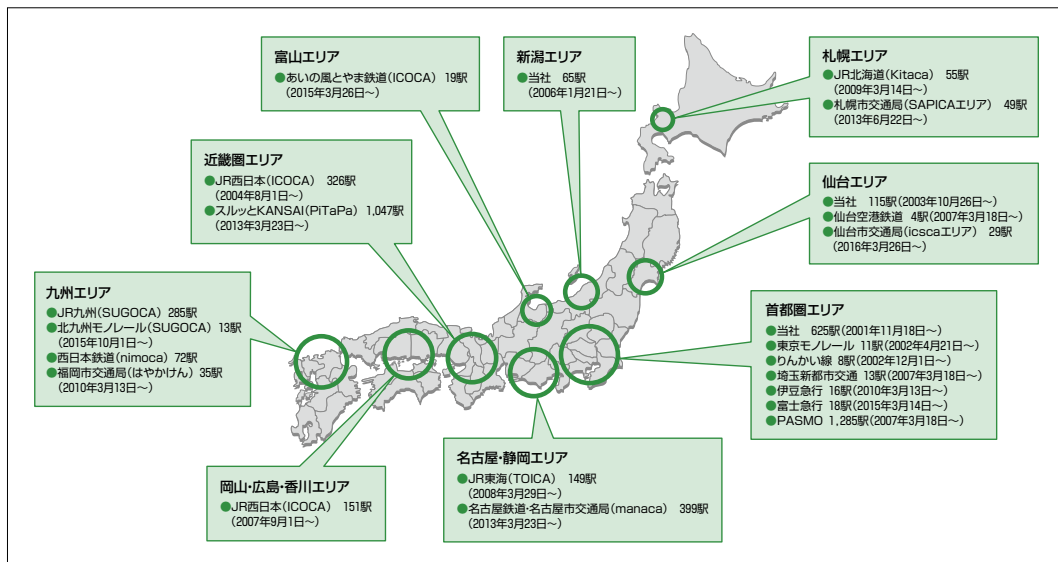
2009. 3. 14	JR北海道「Kitaca」との相互利用開始 当社エリアの拡大(115駅)
2009. 7. 27	Suicaインターネットサービス開始
2010. 3. 13	JR九州「SUGOCA」、西日本鉄道「nimoca」、福岡市交通局「はやかけん」との相互利用開始 「ICOCA」「TOICA」との電子マネー3者相互利用開始
2011. 7. 23	スマートフォンでのモバイルSuicaサービス開始
2013. 3. 23	交通系ICカード全国相互利用サービス開始 新潟交通「りゅうと」エリアでのSuicaサービス開始
2013. 6. 22	札幌市交通局等「SAPICA」エリアでのSuicaサービス開始
2014. 4. 1	首都圏・仙台・新潟エリアの12線区33駅でのSuica一部サービス開始 IC運賃の導入
2014. 10. 1	吾妻線の3駅でのSuica一部サービス開始
2015. 3. 14	気仙沼線BRT・大船渡線BRT「odeca」エリア、富士急行線でSuicaサービス開始
2016. 3. 26	仙台エリアでの仙台市交通局等「icsca」との相互利用開始 首都圏・仙台エリアでのSuicaエリア拡大

● Suica発行枚数の推移



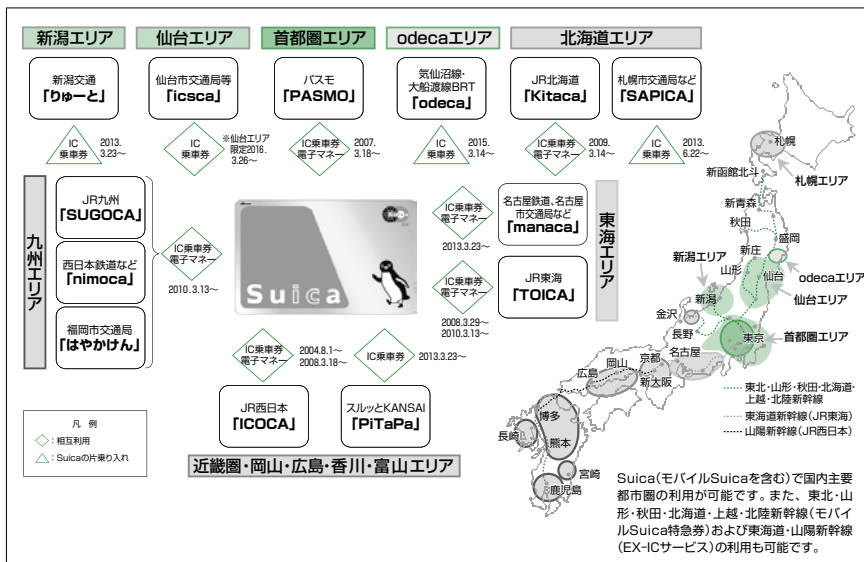
● Suicaご利用可能エリア

(2016年3月31日現在)



● 相互利用の推進

○ Suica の相互利用イメージ



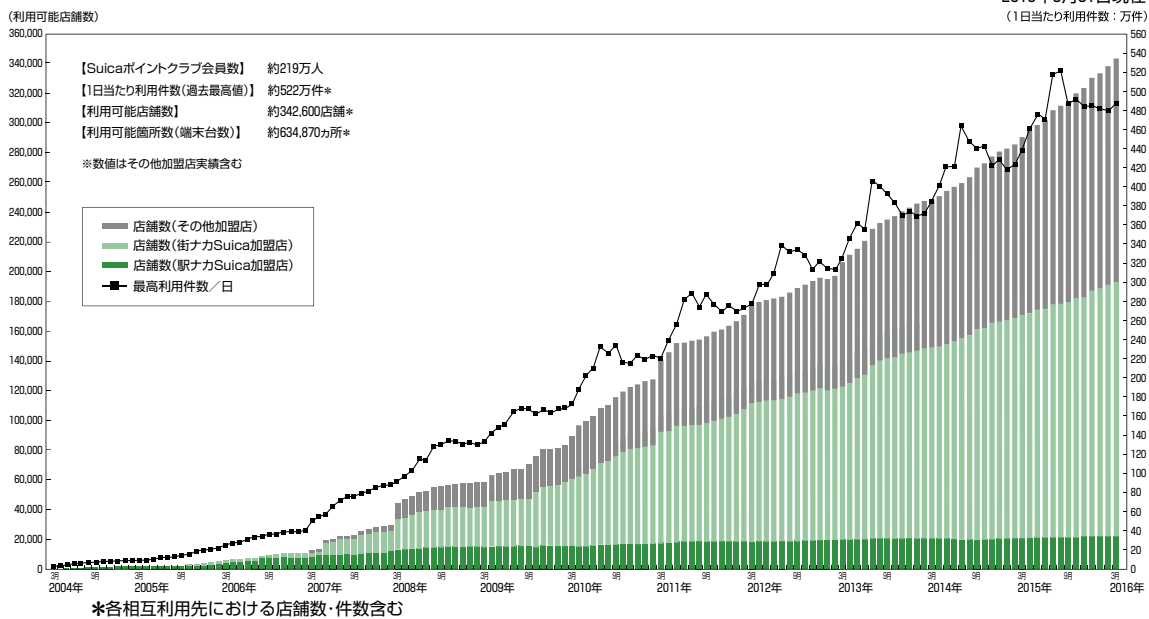
● グリーン車Suicaシステム

2004年10月のダイヤ改正にあわせて湘南新宿ライン・宇都宮線・高崎線において、普通列車グリーン車の営業運転を開始するとともに、Suicaを活用した「グリーン車Suicaシステム」を新たに導入し、車内改札を省略しました。さらに、2006年3月のダイヤ改正にあわせて東海道線・横須賀線・総武(快速)線等に、2007年3月のダイヤ改正にあわせて常磐線(中距離電車)に、2015年3月のダイヤ改正にあわせて上野東京ラインにこのシステムを導入しました。



車内イメージ

● 交通系電子マネー利用件数および利用可能店舗数の推移



● Suicaポイントクラブ

Suicaポイントクラブは、会員がSuicaポイント加盟店マークのある店舗で、登録したSuicaで買い物をするにより、自動的にポイントがたまるサービスです。たまったポイントはSuica電子マネーに交換することができ、電車やバス、ショッピングなどに利用することができます。



Suicaポイントクラブの会員数は、2016年3月末時点で約219万人です。なお、将来的に「JRE POINT」への共通化も予定しています。

● Suicaを利用したビル入退館管理システム

普段お使いいただいているSuicaをビル入退館用カードとして利用できるもので、ビルの入退館チェックや、照明・空調・エレベーターなどの制御にも応用できます。



● 「モバイルSuica」サービス

携帯情報端末にSuica機能を搭載した「モバイルSuica」は、自動改札機などのSuicaマークのついた読み取り部にタッチするだけで利用でき、携帯情報端末の特徴(通信機能、表示機能)を活用して、「いつでもどこでも」チャージやSuica定期券、Suicaグリーン券の購入、ネットショッピングにおける決済、残額や利用履歴の表示が可能です。

また、「モバイルSuica」でJR東日本の新幹線(東北・山形・秋田・北海道・上越・北陸)をチケットレスで利用できる「モバイルSuica特急券」(「モバトク」・「スーパーモバトク」)は、チケット情報を携帯情報端末へダウンロードすれば、新幹線改札機をタッチ&ゴーで利用でき、新幹線の駅相互間は、紙のきっぷの自由席のお値段以下で普通車指定席にご乗車できます。

2011年7月23日より、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンク(株)が展開するおサイフケータイ®対応Android™搭載スマートフォンでも、「モバイルSuica」サービスを開始し、2015年12月14日よりMVNO端末でもご利用いただけるようになりました。会員数は2016年3月末時点で約372万人です。

● Suicaインターネットサービス



インターネットに接続されたパソコンと「FeliCaポート/パソリ」を使って、Suicaへのチャージや、インターネットショッピングの決済にSuicaを利用できるサービスです。



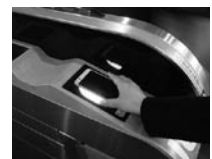
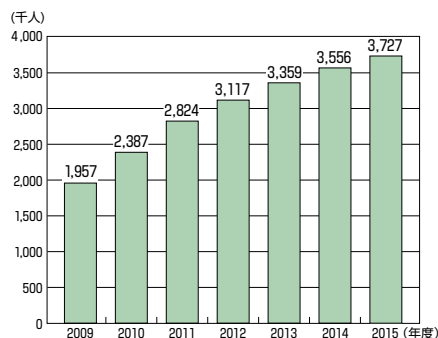
Suicaインターネットサービスの会員は、2016年3月末時点で約30万人です。

● 他の機能と一体化したSuica(多機能Suica)

Suica付学生証(社員証)については東急電鉄が展開するPASMO付学生証(社員証)と管理運用業務を統一し、ひとつの学校(企業)にSuica付学生証(社員証)とPASMO付学生証(社員証)を提供することで、学生(社員)がいずれかを選択できるようにしています。

名称	提携先	発行開始	備考
ゆうちょICキャッシュカードSuica 	ゆうちょ銀行	2009.4	ゆうちょ銀行のICキャッシュカードとの一体化(定期券機能無し)
Suica付学生証 Suica付社員証 	学校、企業等	2008.11	学生証・社員証との一体化(定期券機能有り) 東京造形大学(2011年3月)、デジタルハリウッド大学(2014年4月)、三菱電機(2014年7月)などに導入

○ モバイル Suica 累計会員数の推移



利用イメージ

■ビューカード

●ビューカードのあゆみとカードのラインナップ

1993年 2月 2日	ビューカード発行開始
1994年 4月 1日	ビュー・ジパングカード発行開始
1998年 4月 1日	ビュー法人カード発行開始
2000年 4月 1日	VISAとの提携開始
2000年 8月 1日	インターネットでビューカード申込受付開始
2001年 10月 1日	VIEW ALTTEの設置開始
2003年 3月 17日	ビューカード会員へのインターネットサービスVIEW's NET開始
2003年 7月 1日	「ビュー・スイカ」カードサービス開始
2003年 7月 1日	JCBとの提携開始
2003年 10月 1日	「ビュー・スイカ」カードの「サンクスチャージ」サービス開始
2004年 3月 1日	MasterCardとの提携開始

2004年 4月 30日	ビュー・スイカVISAカードの国際化
2006年 1月 10日	定期券機能付「ビュー・スイカ」カード発行開始
2006年 3月 1日	ビジネスえきねっとカード発行開始
2006年 10月 1日	オートチャージサービス開始
2009年 7月 25日	オートチャージ(リンク)サービス開始
2009年 9月 1日	全額出資子会社として株式会社ビューカード設立
2010年 2月 1日	クレジットカード事業等を株式会社ビューカードに分割し本格的な事業運営がスタート
2010年 3月 13日	モバイルSuicaオートチャージサービス開始
2015年 2月 20日	株式会社ビューカードで外貨両替業務開始
2015年 4月 23日	ビューゴールドプラスカード・家族カード発行開始
2016年 12月 21日	ビューゴールドラウンジサービス開始

○「ビュー・スイカ」カード

ビューカードとSuicaが一体化したカードです。JCB・VISA・MasterCardの3つのブランドから選択できます。クレジット決済だけでなく、Suicaとしてご利用できるほか、定期券機能も搭載している多機能カードです。また、2015年4月からは家族カードを発行しています。



○ルミネカード

ルミネでのショッピングが5%割引になるほか、Suica定期券機能も搭載しています。



○ビューゴールドプラスカード

充実のサービスが満載のゴールドカードです。入会、利用特典が通常の「ビュー・スイカ」カードよりも更に豊富で、毎日の鉄道利用やエキナカなどの様々なシーンでお得にご利用いただけます。



○その他の主なカードのラインナップ

	Suica付き	Suica無し
鉄道系	「ビュー・スイカ」リボカード	
生活サービス系	エスパルカード ジェクサービュー・スイカカード weビュー・スイカカード アトレクラブビューSuicaカード	ペリエカード フェザンカード
提携他社の発行するビューカード	イオンSuicaカード スーパーICカードSuica「三菱東京UFJ-VISA」 みずほマイレージクラブカードセゾンSuica ANA VISA Suicaカード SMBC CARD Suica 横浜バンクカードSuica	TOYOTA TS CUBIC VIEW CARD

○大人の休日倶楽部カード

「大人の休日倶楽部」会員専用のカードです。JR東日本線のきっぷが何回でも割引になるほか、会員限定の割引きっぷも期間限定で購入できるなど、多くの特典で会員を集めています。年齢によりミドル用、ジパング用の2種類があります。

〈ミドル〉



〈ジパング〉



○グループ外企業との提携カード



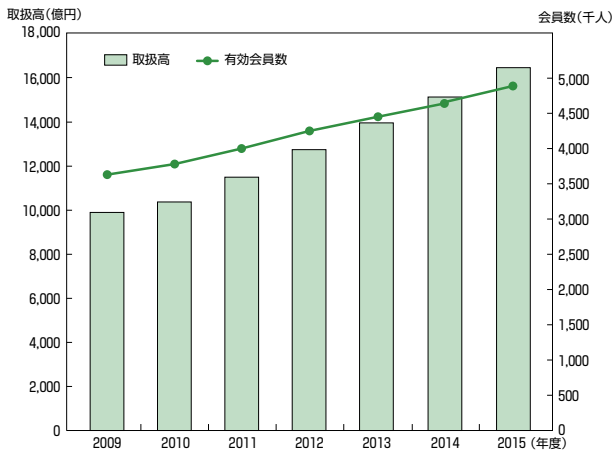
●JALカードSuica

クレジット利用でマイルがたまります。

●ビックカメラSuicaカード

ビックポイントカードとSuica付きビューカードが一体化。

●ビューカード有効会員数・取扱高



●ビューカードの利用可能箇所

(2016年3月31日現在)


・ショッピング

JR東日本のみどりの窓口、びゅうプラザ、指定席券売機、多機能券売機、JR各社の主な窓口、JR東日本の駅構内の主な店舗・駅ビル・ホテル・駅レンタカー等
国内外のJCB加盟店、VISA加盟店、MasterCard加盟店

・キャッシング (2009年4月1日以降、新規にご契約いただいたビューカードではキャッシングサービスはご利用いただけません)
VIEW ALTTE、提携金融機関のCD・ATM等

●駅のATMコーナー「VIEW ALTTE」(ビューアルッテ)によるサービス

(2016年3月31日現在)

名称	駅のATMコーナー「VIEW ALTTE」(ビューアルッテ)	
設置台数	219駅などに372台	
サービス内容・機能	<ul style="list-style-type: none"> ご利用代金のお支払いビューカード ビューカードによるSuicaへの入金(チャージ) オートチャージの設定・解除・条件変更 サンクスチャージ クレジットのご利用でたまったビューサンクスポイントをSuica付きビューカードのSuica部分へ入金(チャージ)できます。 提携先ポイントのSuicaへの入金(チャージ) 「JALカードSuica」のご利用でたまったJMBマイルや「ビックカメラSuicaカード」のご利用でたまったビックポイント、その他の提携カードのポイントをSuica部分へ入金(チャージ)できます。 	<ul style="list-style-type: none"> キャッシング ビューカード、提携カード 銀行等キャッシュカードでの 預貯金引出、残高照会 

■びゅう商品券

1995年4月に発売を開始した「びゅう商品券」はJR東日本の駅・びゅうプラザのほか、駅ビル、ホテル、KIOSKなどのグループ会社、加盟デパートや量販店の約6,000店舗で利用できる便利な商品券です。
(500円、1,000円、10,000円券の3種類があります)



■情報ビジネスの取り組み

2013年度に情報ビジネスセンターを立ち上げ、Suicaやビューカードに関する統計情報を活用する取り組みを、JR東日本グループ内で進めています。統計情報の分析結果をサービスや設備の整備、事業開発などに活用することで、サービス品質の向上、地域や駅、沿線の活性化の実現を目指しています。

■WiMAX

※ WiMAX : UQ コミュニケーションズ株等が提供する高速無線通信サービス

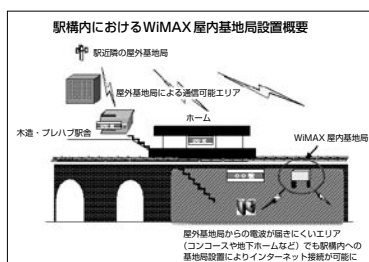
○駅構内へのWiMAX 基地局設置

首都圏を中心とした164駅にWiMAX屋内基地局を設置し、屋外からの電波が届きにくい改札内のコンコースや地下ホームなどでも、WiMAXによるインターネット接続をご利用可能としています。

また、より高速な通信を可能とするために、現在、WiMAX2+屋内基地局設置を進めています(2016年3月末現在115駅)。

○特急列車でのサービス提供

成田エクスプレス (E259系) やひたち・ときわ (E657系) では、車内に設置した無線LANのアクセスポイントから、屋根上のアンテナを通してWiMAX網に接続することで、車内でのインターネット接続を可能としています。



サービス品質向上、地域や駅、沿線の活性化

商品・サービス

JR東日本グループ内での活用

- JR東日本での活用
 - ・サービスの向上や設備の整備、拡充
 - ・駅流動情報を活用した事業開発
- グループ会社での活用
 - ・各社の駅構内店舗等の運営、商品開発、販売促進施策の高度化

統計情報で提供

Suicaデータの分析結果

JR東日本内の情報分析サービス

Suicaのご利用情報など